

## 【デジタル化・省人化枠】 令和5年度 公募

デジタル化・省人化によるコスト削減に資する設備導入による  
ビジネスモデルの再構築や新事業展開を応援します！！

# 中小企業新事業展開応援事業

**補助対象者** 次の①～③を満たす事業者

- ①兵庫県内に事業所を有する中小企業者
- ②申請前直近6か月のうち任意の1か月の売上が、前年又は前々年の同月と比べて10%以上減少
- ③過去に本事業による助成を受けていないこと

※同時に募集するOF枠、省エネ枠との重複申請は出来ません

**補助対象事業**

デジタル化・省人化によるコスト削減に資する設備導入によるビジネスモデルの再構築や新事業展開(業態やサービス等の変更や追加)に係る取組み

○事業実施期間: 交付決定以降～令和5年12月31日(日)

**補助金額** 下表の補助対象経費の額に応じた補助金額

補助対象経費 (税抜)	補助金額
50万円以上 ～ 70万円未満	35万円
70万円以上 ～ 100万円未満	50万円
100万円以上 ～ 150万円未満	75万円

**補助件数** 150件程度 ※審査のうえ8月末に採択事業者を決定します

**申請期間** 令和5年6月28日(水)～7月26日(水) 必着

**申請窓口** お近くの商工会・商工会議所

**申請様式等** 申請に必要な様式、手続き方法等は兵庫県のホームページに掲載しています

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/tyuusyoushiendai2ki.html>

※詳細は公募要領をご確認ください

# デジタル化・省人化枠について

## 活用例

### ■事例1

法人向けの珈琲店が、新たに個人客を開拓するため、顧客・売上管理用システムを導入し、顧客情報の収集・分析を通じ、好みの豆紹介や定期配送を実現。

### ■事例2

製造・加工会社が、工業用プラスチック製品の販路拡大を目指し、製品管理用ソフトウェアを導入し、製品検査結果の自動化と傾向分析による不良品発生防止を促進。

### ■事例3

コンサルティング会社が、コンサル分野及び商機の拡大を目指し、SNSチャットポットシステムを活用した自動応答システムを導入することで、受付業務の省人化を実現。

### ■よくある質問

問1 事業用のホームページ更新は対象か？

答1 既存のホームページを更新しただけでは対象外。例えば、店頭販売専門の小売店が、ECサイトの新事業を立ち上げる等、具体的なデジタル化・省人化の取り組みがあれば、対象となり得る。

問2 省エネ枠と、デジタル化・省人化枠両方での申請は可能か？

答2 複数の枠にまたがった形での申請は認められません。対象要件をすべて満たす場合はどれかを選択して申請して下さい。

## 補助対象経費

※デジタル化・省人化の条件に合致する事業で、

建物改修費、設備導入費、システム導入費、広告宣伝費、  
販売促進費、クラウドサービス利用費、開発費、委託費、  
専門家謝金 など

お問い合わせは、事務局またはお近くの商工会・商工会議所まで！  
中小企業新事業展開応援事業事務局(株式会社JTB神戸支店内)  
TEL 078-385-7049 平日9:00～17:00

商工会・商工会議所 ※連絡先一覧を下記URLに掲載しています  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/chushokigyosinseniseisaki.html>

## 【省エネ枠】 令和5年度第2期公募

原油・原材料価格高騰に対応した省エネ設備導入による  
ビジネスモデルの再構築や新事業展開を応援します！！

# 中小企業新事業展開応援事業

**補助対象者** 次の①～③を満たす事業者

- ①兵庫県内に事業所を有する中小企業者
  - ②申請前直近6か月のうち任意の1か月の売上高が、前年又は前々年の同月と比べて10%以上減少
  - ③過去に本事業による助成を受けていないこと
- ※同時に募集するOF枠、デジタル化・省人化枠との重複申請は出来ません

## 補助対象事業

省エネ設備導入によるビジネスモデルの再構築や新たな事業展開  
(業態やサービス提供方法等の変更や追加)に係る取組み

※省エネ設備導入費が全体経費の50%以上を占めること

○事業実施期間: 交付決定以降～令和5年12月31日(日)

**補助金額** 下表の補助対象経費の額に応じた補助金額

補助対象経費 (税抜)	補助金額
50万円以上 ～ 70万円未満	35万円
70万円以上 ～ 100万円未満	50万円
100万円以上 ～ 150万円未満	75万円

**補助件数** 150件程度 ※審査のうえ8月末に採択事業者を決定します

**申請期間** 令和5年6月28日(水)～7月26日(水) 必着

**申請窓口** お近くの商工会・商工会議所

**申請様式等** 申請に必要な様式、手続き方法等は兵庫県の  
ホームページに掲載しています

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/tyuusyoushiendai2ki.html>

※詳細は公募要領をご確認ください

## 省エネ枠の活用イメージ

### ■事例1

米卸売業者が、丹波篠山特産黒豆を使用した“ご飯のお供”を商品化し、BtoBからBtoCへビジネスモデル転換による新規事業を展開するため、省エネ型業務用冷蔵庫を導入

### ■事例2

宿泊業者が、コロナ禍によるワーケーション需要の高まりを踏まえ、既存施設を改修してコロナ対策を施した安全安心なワーケーションスペースを整備するため、省エネ型エアコンを導入

### ■事例3

自動車整備業者が、冬場の業務閑散期を利用したスキー板のメンテナンスを新サービスとして取り組むため、既存施設を改修したメンテナンスルームへ省エネ型LED照明設備を導入

### ■よくある質問

問1 既存事業所の蛍光灯をLED照明に更新する場合は補助対象となるか？

答1 単なる老朽化した既存設備の更新は対象外となります。必ず、ビジネスモデルの再構築や新たな事業展開を実施していただく必要があります。

問2 省エネ枠と、デジタル化・省人化枠両方での申請は可能か？

答2 複数の枠にまたがった形での申請は認められません。対象要件をすべて満たす場合はどれかを選択して申請して下さい。

### 補助対象経費の例

省エネ設備  
※50%以上

LED照明機器、高効率冷蔵冷凍庫、高効率空調・換気設備、エネルギー管理システム、太陽光発電設備、高断熱サッシ等の省エネルギー対策に資する設備

上記以外

建物改修費、設備導入費、システム導入費、広告宣伝費、販売促進費、クラウドサービス利用費、開発費、委託費、専門家謝金 など

お問い合わせは、事務局またはお近くの商工会・商工会議所まで！  
中小企業新事業展開応援事業事務局（株式会社JTB神戸支店内）

TEL 078-385-7049 平日9:00～17:00

商工会・商工会議所 ※連絡先一覧を下記URLに掲載しています

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/chushokigyosinseniseisaki.html>

## 【OF(オープンファクトリー)枠】 令和5年度第2期公募

オープンファクトリーを活用したビジネスモデル  
の再構築や新事業展開を応援します！！

# 中小企業新事業展開応援事業

**補助対象者** 次の①～③を満たす事業者

- ①兵庫県内に事業所を有する中小企業者
- ②申請前直近6か月のうち任意の1か月の売上高が、前年又は前々年の同月と比べて10%以上減少
- ③過去に本事業による助成を受けていないこと

※同時に募集するデジタル化・省人化枠、省エネ枠との重複申請は出来ません

## 補助対象事業

オープンファクトリー(詳しくは裏面)を活用したビジネスモデルの再構築や新事業展開(業態やサービス等の変更や追加)に係る取組み

○事業実施期間: 交付決定以降～令和5年12月31日(日)

**補助金額** 下表の補助対象経費の額に応じた補助金額

補助対象経費 (税抜)	補助金額
50万円以上 ～ 70万円未満	35万円
70万円以上 ～ 100万円未満	50万円
100万円以上 ～ 150万円未満	75万円

**補助件数** 75件程度 ※審査のうえ8月末に採択事業者を決定します

**申請期間** 令和5年6月28日(水)～7月26日(水) 必着

**申請窓口** お近くの商工会・商工会議所

**申請様式等** 申請に必要な様式、手続き方法等は兵庫県のホームページに掲載しています

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/tyuusyoushindai2ki.html>

※詳細は公募要領をご確認ください

## OF(オープンファクトリー)枠について

### オープンファクトリー (OF) とは

ものづくり企業等が生産現場を外部に公開したり、来場者にもものづくりを体験してもらう取組

### 補助対象経費

※上記OFの条件に合致する事業で、  
建物改修費、設備導入費、システム導入費、広告宣伝費、  
販売促進費、クラウドサービス利用費、開発費、委託費、  
専門家謝金 など

### 活用例

#### ■事例1

菓子の製造・販売事業者が、製造工程を見学できるように工場の一部をガラス張りとし、カフェテラスの飲食スペースを併設するため、工場の改装工事を実施。

#### ■事例2

ファンタジー(ゲームの世界)のリアルな模造武器を製造・販売していた業者が、自社製品の武器を並べたスペースを設け、顧客が手に取って武器を選んだり、オンライン配信を通じた販売を展開。

#### ■事例3

陶器や刃物などの地場産業の工場等が、実際に自作の製品の製造体験ができるスペースを設け、BtoBからBtoCへのビジネスモデル転換による新規事業を展開。

お問い合わせは、事務局またはお近くの商工会・商工会議所まで！  
中小企業新事業展開応援事業事務局(株式会社JTB神戸支店内)  
TEL 078-385-7049 平日9:00～17:00

商工会・商工会議所 ※連絡先一覧を下記URLに掲載しています  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/chushokigyosinseniseisaki.html>